



最近、ホッと一息、ついていますか？

最近、めっきり冬めいて、空気が冷たくなってきましたね。みなさん、いかがお過ごしですか。

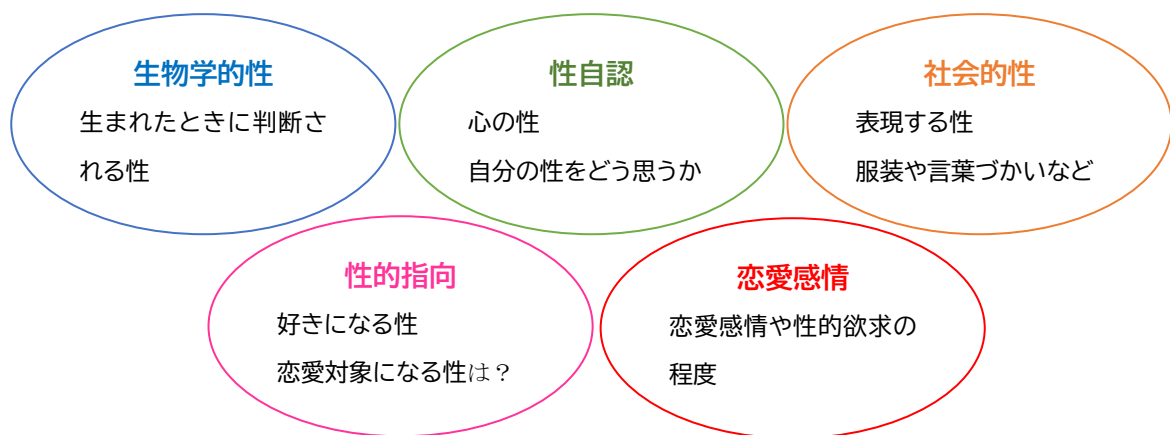
対面授業が再開され、課外活動もできるようになり、ようやくキャンパスでも学生のみなさんの姿を見かけることが増えてきました。本当に少しずつですが、大学に日常が戻ってきているようで、嬉しく感じます。とはいえ、変化というものは、それがポジティブなものであったとしても、心身にとってストレスを与えるものだったりします。知らず知らずのうちに張り切りすぎていたり、疲れが溜まってしまったりすることもあるかもしれません。自分のこころとからだの声に耳を傾け、必要ならば休憩したり、気分転換することをこころがけましょう。

～性別って2種類？～

みなさんは自分が男性だと思えますか？または女性だと思えますか？それとも、どちらでもないでしょうか？

私は一応、自分を女性だと思っているのですが、じゃあ自分が女性だと言い切れる根拠は何だ！と問われると、(うーん、身体は女性だと思うし、でもホルモンとか遺伝子とかは分からないしなあ、女の子として育ててきたから・・・？本当に女性と断言できるのか・・・？)などと考えてしまい・・・。まあ、私のとりとめもない思索はいいとして、現在では男／女という性別がそれほどくっきり、はっきりと分けられるものではなく、非常に多様性を含んだものであることが分かってきています。

LGBTQやSOGIという言葉は、近年一般的に知られるようになってきました。これらはいわゆる“セクシュアリティ”に関するキーワードです。セクシュアリティとは、広く人間の性に関する全てのことを指した言葉で、以下の5つの構成要素から成り立つとされています。



全ての人が、この5つの要素それぞれについて、一人ひとりの感覚や指向、あり方を持っていることになります。どうでしょう？自分が当たり前だと感じていた「性別」が、思っていたよりも複雑で割り切れない、多様なものだったんだと感じませんか？まずは自分自身を通して、セクシュアリティについて考えてみてはいかがでしょうか？

